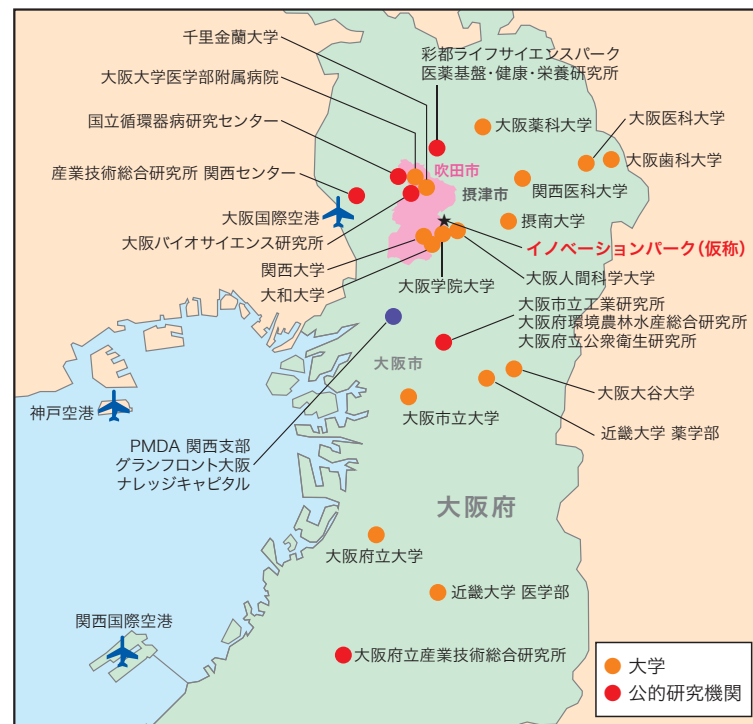


周辺に広がる関西有数の創薬・医療機器・再生医療等の拠点



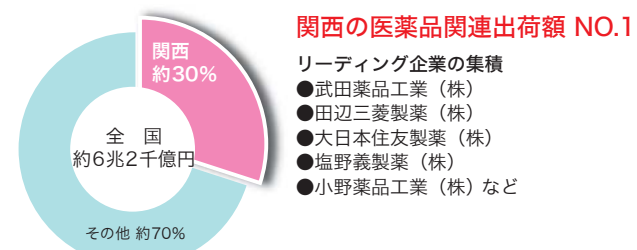
●ライフサイエンス関連企業の集積

武田薬品工業(株)、田辺三菱製薬(株)、大日本住友製薬(株)、塩野義製薬(株)等、我が国を代表する大手製薬企業などライフサイエンス関連企業の本社が、700社以上集積

●研究機関の集積

○大阪大学や国立循環器病研究センターなどの研究機関が北大阪エリアに集積し、大学などとの共同研究が容易。
○分析機器や化合物ライブラリーの利用などが可能。

●支援機関、行政機関によるマッチング、アライアンスの促進や相談窓口の設置、情報発信等の充実



関西の医薬品関連出荷額 NO.1

リーディング企業の集積
●武田薬品工業(株)
●田辺三菱製薬(株)
●大日本住友製薬(株)
●塩野義製薬(株)
●小野薬品工業(株) など

資料：「平成24年工業統計 品目編」
経済産業省

大阪府『大阪エリア進出ガイド』
平成27年1月版より抜粋



国立研究開発法人
国立循環器病研究センター(吹田市)



大阪大学医学部附属病院(吹田市)



国立研究開発法人
医薬基盤・健康・栄養研究所(茨木市彩都)



国立研究開発法人
産業技術総合研究所 関西センター(池田市)

吹田市のポテンシャル

●人口：約36万3千人 ●世帯数：約16万3千世帯 ※資料：平成27年2月末 住民基本台帳による

大学のあるまち

市内には5大学・1研究機関が立地し、全国でも有数の「大学のあるまち」と言えます。各大学等とは文化・教育・産業・まちづくりなどの分野において、地域連携を推進する協定を締結しています。

保健・医療・介護・教育のコミュニティが充実

「ボランティアグループ・NPO実態調査」(平成25年4月、吹田市)によると、市内ボランティアグループ、NPOの中でも、保健、医療又は福祉の増進に関する活動が多く、その活動・サービスの形態は「介護・保育・相談・交流などの対人サービス」が多く占めています。

医療・福祉産業の従業員が多い

「平成24年経済センサス-活動調査」(平成24年2月)によると、市内における「医療・福祉」分野の従業者数は「卸売業・小売業」に次いで多くなっており、多くの雇用を生み出しています。

医療・健康関連分野の
様々な可能性を秘めたまち



●お問い合わせ先

吹田市都市整備部吹田操車場跡地まちづくり室

電話：06-6384-2614 FAX：06-6368-9901 E-mail：suiso@city.suita.osaka.jp

URL：http://www.city.suita.osaka.jp/

発行：平成27年(2015年)4月

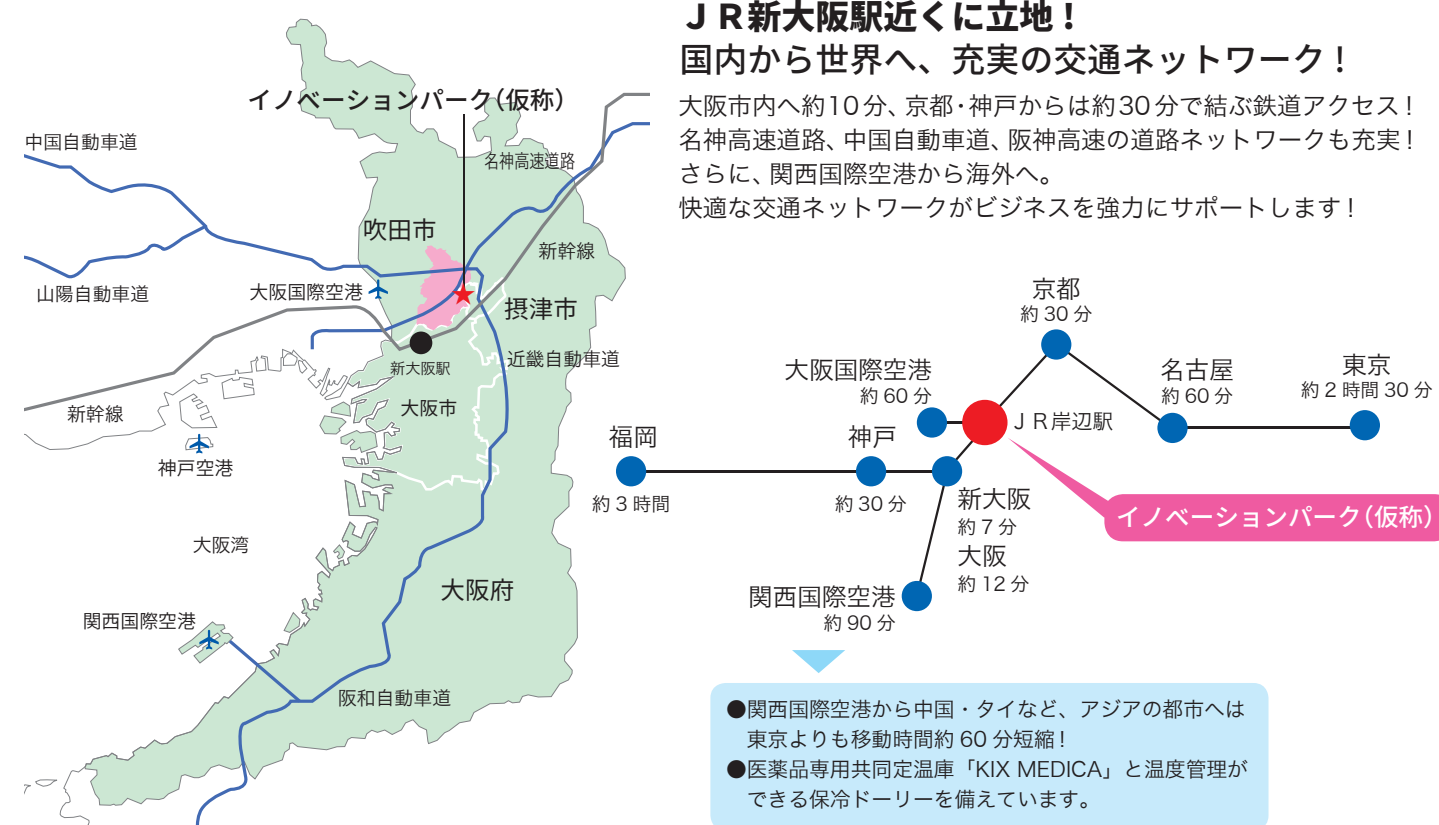


イノベーションパーク(仮称) ご案内

JR新大阪駅近くに立地！

国内から世界へ、充実の交通ネットワーク！

大阪市内へ約10分、京都・神戸からは約30分で結ぶ鉄道アクセス！
名神高速道路、中国自動車道、阪神高速の道路ネットワークも充実！
さらに、関西国際空港から海外へ。
快適な交通ネットワークがビジネスを強力にサポートします！



大阪府 吹田市

国立循環器病研究センターと市民病院等に隣接！JR岸辺駅前徒歩約8分の医療関連ビジネス最適地！

イノベーションパーク(仮称)の利用に係る3つの基本方針

1

国立循環器病研究センターにとって、同センターを中心とする
オープンイノベーションの実現や健康関連産業等との連携を創出・促進する場となることを目指します。

2

市民にとって、医療・健康関連の活動の場であるとともに、様々な取組や情報発信により、
健康寿命の延伸に資する場となることを目指します。

3

地域企業にとって、**ビジネスチャンスの拡大につながる場**となることを目指します。

国立循環器病研究センターの医工連携・産学連携

吹田操車場跡地に移転する国立循環器病研究センターは、全国に6つある国立高度専門医療研究センター（ナショナルセンター）の一つで、心疾患や脳卒中、高血圧等の循環器病を専門に世界最先端の治療と研究を行い、心臓移植等の高度な医療分野において国内外で指導的な役割を果たしています。

共同研究
(共同開発)

センターの研究者や臨床家が産学官で共同して研究開発に取り組むことで、相互補完による研究期間の短縮、相乗効果による新規性・進歩性の高い発見発明を促進。
既に多くの実績があり、毎年150件程度の共同研究(開発)を実施。

受託研究

委託者より受けた課題に対しセンターが研究を実施。センターが持つノウハウや装置類の活用、多様な症例経験、研究成果に裏付けられた高水準な研究計画を実践。毎年150件程度の受託研究を実施。

総合相談

企業や研究機関からの技術相談、製品化や事業化に関する相談等を受付。
医療業界未参入の企業(自動車や半導体などで活躍する企業)等の相談にも対応。企業規模は大小を問いません。

医工連携・産学連携の実績例



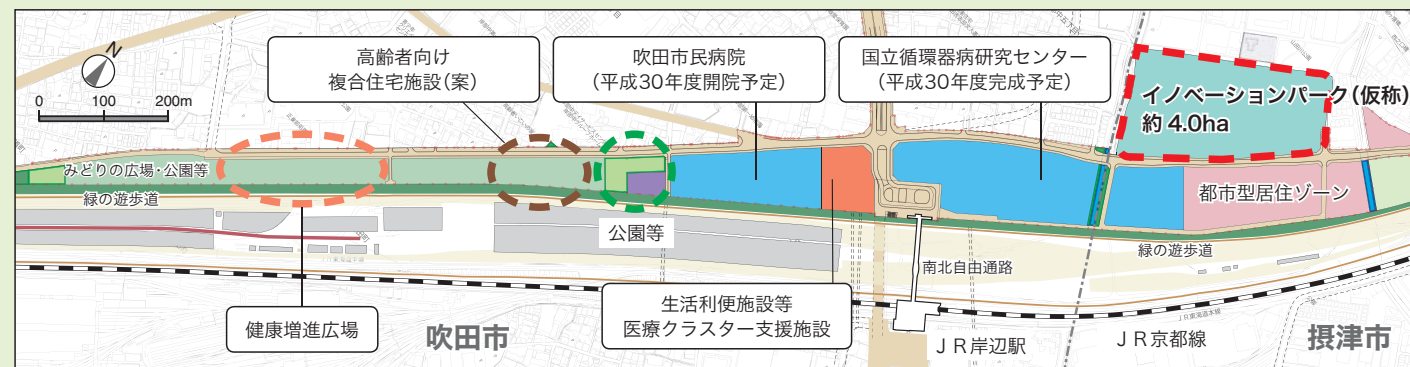
例-1 術野ヘッドカメラ
国立循環器病研究センターの小児心臓外科の医師とメーカーが共同で、超小型・超軽量・高画質の術野カメラを製品化。



例-2 かるしおレシピ
当センターの減塩食の作り方を紹介した家庭向けのレシピ本。同種本累計発行部数：36万部

吹田操車場跡地のまちづくりについて

吹田操車場跡地のまちづくりは、操車場跡地から新たな都市拠点へ土地利用転換を図るため、道路や公園、ライフライン等の整備を進めています。吹田操車場跡地への国立循環器病研究センターの移転にあわせ、市立吹田市民病院の移転や医療研究機関・医療関連企業等の誘致を進める等、各施設が完成・オープンする平成30年度(2018年度)を目標に、国際級の複合医療産業拠点(医療クラスター)の形成を目指しています。

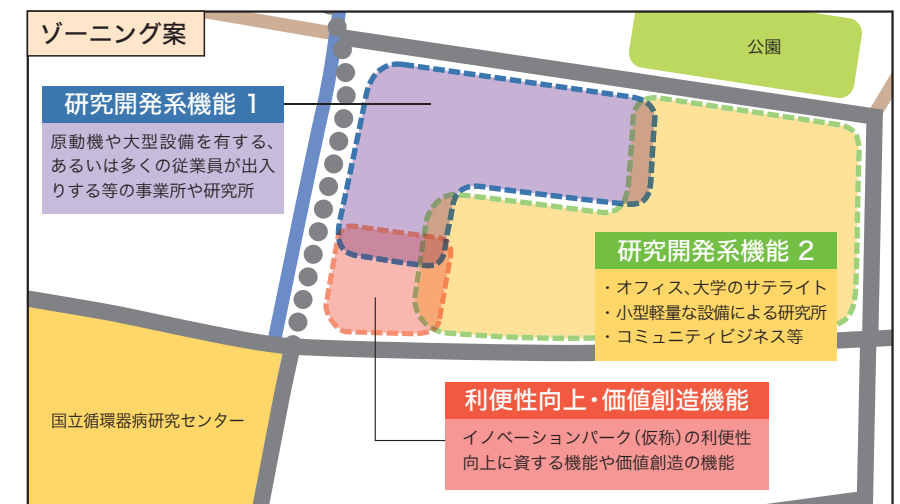


吹田操車場跡地まちづくりのイメージ



イノベーションパーク(仮称)の概要

- 所在地：大阪府摂津市千里丘新町
- 面積：約4.0ha
(吹田市と摂津市の所有地の合計)
- 企業用地：約1,000㎡～約5,000㎡(応相談)
- 対象：企業・大学・研究機関等
- 定期借地権を設定する予定
- スケジュール(案)
平成27年度 募集条件等の検討
平成28年度 事業者募集及び決定(早まる可能性あり)
平成29年度 施設建設(進出事業者)
平成30年度 利用開始(進出事業者)



*摂津市所有地についても一体的な利用が望まれるため、両市において検討していきます。

国立循環器病研究センター
(平成30年度完成予定)

イノベーションパーク(仮称)

J R京都線 岸辺駅